

2021年8月26日

医療関係者各位

アブラキサン点滴静注用 100mg 供給停止に関する関連学会からの合同声明文

先般、大鵬薬品工業株式会社から連絡のありました「アブラキサン点滴静注用 100mg 供給に関するお詫び」について周知させていただいたところです。現状を継続すると国内在庫が 10 月中旬でなくなることが予想されていることや、現時点で供給再開の目処が立っていないことから、学会会員の皆さまおかれましては、代替治療が困難な患者の治療ができる限り継続できるよう、以下についてご協力のほど何とぞよろしくお願い申し上げます。

1. 現在アブラキサンによる治療を継続中の患者さんについては、
 - 1) アブラキサンによる治療に効果があり継続中の患者さんを最優先してください。
 - 2) 胃癌・乳癌・肺癌患者さんにおきましてはアブラキサンをパクリタキセルに切り替えるなど代替治療を積極的にご検討ください。
2. 新規に治療を開始する患者さんについては、
 - 1) 代替治療への切り替えが困難な膵がん患者さんやアルコール不耐（パクリタキセルへの代替困難）の患者さんの治療を優先ください。
 - 2) 胃癌・乳癌・肺癌患者さんにおきましてはアブラキサンをパクリタキセルに切り替える（肺癌、胃癌）か、他の治療法に切り替える（乳癌）など代替治療を積極的にご検討ください。
3. アブラキサンはもとより、パクリタキセルなどの代替薬の必要以上の購入はお控えください。

なお、本剤供給の早期再開、代替治療の円滑な実施、に向けての厚生労働省等への要望書の提出を関連学会で別途予定しています。

公益社団法人 日本臨床腫瘍学会 理事長 石岡千加史
一般社団法人 日本癌治療学会 理事長 土岐祐一郎
一般社団法人 日本膵臓学会 理事長 竹山宜典
一般社団法人 日本胃癌学会 理事長 小寺泰弘
一般社団法人 日本乳癌学会 理事長 井本滋
特定非営利活動法人 日本肺癌学会 理事長 弦間昭彦